

助産学科第 10 期生実習にむけて

「教員に分娩機転に関する知識の確認をしてもらいました」

私たち助産学科第 10 期生は、学校が休校となり学生同士の学びあいの時間が少ない環境の中で、時間を有効に活用し、分娩機転に関する知識を学生同士で説明しあい理解を深めていきました。当日は、学生一人ひとりが、分娩の際の胎児の産道通過のメカニズムについて授業で習ったことに加え、母体の骨盤の構造、分娩時の娩出力と胎児の児頭の解剖を照らし合わせ、根拠をふまえながら学生同士で説明をおこない、最後に教員に知識の確認をしてもらいました。

今の学びの一つ一つが、今後の実習で受け持たせていただく対象の方々により良い援助につながっていくよう、これからも全員で切磋琢磨し、日々学習や実技練習に励んでいきます。

助産学科 第 10 期生一同

